

所管課による情報公開

1 作成年月日および作成担当部署

作成年月日 令和6年1月10日  
作成担当部署 福井県健康福祉部 保健予防課

2 出資・出えん団体名等

出資・出えん団体名 (公財) 福井県臓器移植推進財団  
出資・出えん団体所在地 〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月23-3 福井大学医学部附属病院内 電話番号 (0776) 61-3773  
設立年月日 平成2年12月7日 ホームページなし

3 資本金 63,600千円 (当該地方公共団体の出資割合 47.2%)

4 事業内容 臓器移植に関する県民への普及啓発、臓器の提供者と移植希望者への調整協力、臓器移植希望者への情報提供および臓器移植登録支援医療機関における臓器提供・移植体制の支援と教育に関する事業、臓器移植に関する学術的事業

5 財務状況

貸借対照表から	項目	金額(千円)			損益計算書から	項目	金額(千円)		
		R3年度	R4年度	R5年度			R3年度	R4年度	R5年度
	総資産	66,443	66,051	65,736		総収入(=売上高十営業外収益十特別利益)	8,519	7,260	7,573
	負債	1,443	1,535	1,743		(うち地方公共団体からの補助金・委託金)	(6,059)	(5,942)	(5,736)
	(うち有利子負債)	( )	( )	( )		経常損益	753	-384	-421
	純資産	64,999	64,515	63,993		当期損益	653	-484	-421
	利益剰余金	1,399	915	393		減価償却前当期損益			

6 役職員の状況

役員数(うち地方公共団体出向者・退職者)	役員平均年齢	役員平均年収(千円)	職員数(うち地方公共団体出向者・退職者)	職員平均年齢	職員平均年収(千円)
14(3)	63.0	0	2(1)	69.0	2,683

7 出資・出えん団体への関与の状況

(1) 公的支援(フロー)

項目	金額(千円)			備考(目的、内容、算出根拠等)
	R3年度	R4年度	R5年度	
① 補助金(助成金)	5711	5,730	5736	
② 利子補給金	0	0	0	
③ 税の減免額	0	0	0	
④ その他( )	0	0	0	
小計	5,711	5,730	5736	
⑤ 損失補償契約に伴う金利軽減額	0	0	0	
⑥ 出資金、低金利貸付等に伴う機会費用	0	0	0	
小計	0	0	0	
合計	5,711	5,730	5,736	

(参考) 委託料	103	212	404	
----------	-----	-----	-----	--

(2) 公的支援(ストック)

項目	内訳			備考(目的、内容、算出根拠等)
	R3年度	R4年度	R5年度	
① 損失補償契約に係る債務残高(将来負担額)(将来負担算入率)	0	0	0	
② 貸付金残高	0	0	0	
③ 出資金	30,000	30,000	30,000	H2年 設立時出捐
合計	30,000	30,000	30,000	

8 地方公共団体による監査結果

9 その他の特記事項

○出資や公的支援の状況等を勘案し、次に掲げる書類も情報公開することが望ましい。

・一般社団法人および一般財団法人においては、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律(平成18年法律第48号)」に基づき、①定款②(社団法人の場合)社員名簿、③事業報告書、④損益計算書(正味財産増減計算書)、⑤貸借対照表、⑥付属明細書、⑦監査報告、⑧(会計監査人を設置している場合には)会計監査報告

・公益社団法人及び公益財団法人においては、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律(平成18年法律第48号)」及び「公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律(平成18年法律第49号)」に基づき、上記(一般社団法人及び一般財団法人において公開する書類)に加え、①事業計画書、②収支予算書、③資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類、④財産目録、⑤役員等名簿、⑥役員等報酬等の支給基準、事業計画書、⑦(会計監査人の設置義務がある場合には)キャッシュ・フロー計算書、⑧運営組織及び事業活動の状況の概要及びこれらに関する数値のうち重要なものを記載した書類

・会社法人においては、①貸借対照表、②損益計算書、③株式資本等変動計算書、④個別注記表、⑤事業報告書、⑥付属明細書、⑦(監査役設置会社においては)監査報告書、⑧(会計監査人設置会社においては)会計監査報告

○当様式及び関係書類を情報公開する際には、別途一覧性のある総括表の作成を行うほか地域住民等のニーズに応じた分かりやすいものとなるように工夫すべきである。

○一般社団法人及び一般財団法人並びに公益社団法人及び公益財団法人については、5 財務状況の記入に当たって公益法人会計基準に読み替えること。(下記参照)

<貸借対照表> 純資産→正味財産合計  
利益剰余金→一般正味財産  
<損益計算書> 損益計算書→正味財産増減計算書  
総収入(=売上高十営業外収益十特別利益)→総収入(=経常収益十経常外収益十当期指定正味財産増加額)  
経常損益→当期経常増減額  
当期損益→当期一般正味財産増減額